

昨年2月6日、新型コロナウイルスの集団感染をしたダイヤモンド・プリンセス号が横浜港大黒埠頭に着岸して以来、すでに1年と半年の年月が経過しました。延期された東京オリンピック2020が緊急事態宣言下でも決行される一方、ワクチン供給不足やデルタ株と第5波の懸念が拡大しています。解決策の提示よりも情緒的煽動ばかりが先行する世相ではありますが、そんな時代だからこそ、データに即した冷静な理性的議論の必要性を痛感する毎日です。

体外式膜型人工肺（extracorporeal membrane oxygenation: ECMO）という医学用語は、かつては市民には全く馴染みのないものでした。しかし、新型コロナウイルス感染症パンデミックを通じて“エクモ”という言葉が急速に一般化しました。ECMOは1970年代に開発されましたが、成人領域ではその効果は否定されてきました。しかし、1990年代後半の新型インフルエンザやSARS/MERS等の新興感染症パンデミックの際に、その有効性が海外で再発見され、遅れて2010年代後半になって漸くわが国でも見直しがされるようになりました。こうした歴史のなかで、ECMOを欠かせない治療選択肢として温存・涵養してきたのが新生児・小児医療であったことを、わたしたち小児医療従事者は誇りに思うべきであり、さらにその知見を最新化させる必要があるでしょう。

今回の「小児科」特集のテーマは「小児の人工呼吸とECMO」です。救急・集中治療を専門としない実地医家・病院小児科の先生方においても広くご購読頂けるよう、執筆者の皆様をお願いさせて頂きました。呼吸不全に対するECMOの役割を理解するうえでは、第一に人工呼吸管理についての理解が必要ですので、そうした観点から項目立てがされてい

ます。執筆者の皆様は、わが国の小児集中治療の第一線で活躍されている先生方です。さらに、ECMOセンターとして有名なカロリンスカ大学病院で臨床をされてきた岡山大学の青景聡之先生、ECMO関連研究の先陣を牽引される東京医科歯科大学若林健二先生の研究室から壹岐陽一先生（8月から渡英）にもご執筆いただき、ECMOの将来展望までを含めた構成にしております。

綜説では、小児救急医療の現場において、知らないと見落とされがちな先天代謝異常症について、そのピットフォールと考え方の基本的事項をわかりやすく、松永綾子先生にまとめていただきました。その他、NICU退院症例の外来フォローアップにおけるポイント、乳児アトピー性皮膚炎と食物アレルギーとの関連性にかかる話題、感染症治療方針の決定における画像診断の重要性についてと、幅広いトピックスも含まれており、皆様の日々の診療のお役にたてる特集であればと願っております。

医療従事者としては複雑な思いがあるオリンピック開催ではありましたが、ひとつの高い目標に向かって鍛錬し、団結するアスリートの姿には、純粋に心を動かされたのも事実です。大会モットーである“United by Emotion”のとおり、新型コロナウイルス感染症に対する闘いにおいて医療従事者も政治家も市民も一緒になって、この困難を乗り越えられる建設的な議論が引き続きされることを願っております。そうした際に、少しでも最新の関連情報を本号が提供できるとしましたら幸いです。

皆様におかれましては、患者さまに加えて、ご自身の健康にもご留意のうえお過ごしください。

（清水 直樹）

編集：伊藤保彦・中西敏雄・岡部信彦・清水直樹・高橋孝雄（ABC順）

小児科

第62巻 第8号 8月号

2021年8月1日発行（毎月1回1日発行）

定価3,080円（本体2,800円＋税10%）

年間購読料金

定価47,630円（本体43,300円＋税10%）

〔年間13冊（増刊号、増大号を含む）の誌代〕

〔年間予約購読者に限り送料無料〕

※別冊は年間購読に含まれません※

発行所 金原出版株式会社

発行者 福村 直樹

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14

Tel 03(3811)7165〔雑誌部直通〕

Tel 03(3811)7184〔営業部直通〕

Fax 03(3813)0288

<http://www.kanehara-shuppan.co.jp>

振替口座 00130-1-191269

印刷所 三報社印刷株式会社 Tel 03(3637)0005

広告申込先 福田商店 Tel 06(6941)5600

・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

・**JCOPY**＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL：03-5244-5088、FAX：03-5244-5089、E-mail：info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。